

RCA分析

(インシデントの分析に有効な手法)



1) RCA(根本原因分析)とは何か～真因分析を行う手法

RCA(根本原因分析)とは？



インシデント(ヒヤリハット)
アクシデントの真因分析をする手法

Root
Cause
Analysis } 頭文字をとった略語

根本の原因を分析する

RCAを行う目的

インシデントやアクシデントの根本原因を分析し再発を防止する

RCAは医療安全において最もポピュラーな分析方法の1つ

表面的な対策ではなく、根本的な対策を行うことが可能

効果的な再発防止策を立てやすい方法

医療安全における事故防止に大きな効果がある

2) RCA(根本原因分析)の流れ

インシデント(ヒヤリハット)・アクシデントの事例を報告する

インシデントやアクシデントの原因を分析する

発生した事例の報告が必要

事例を受け、RCAで分析を行うのか否かを決定しなければならない

報告があってはじめて始動することができる

インシデント報告により事実を把握することが必要

どの事例を分析・決定、RCAの最初のステップになる



3) RCAを実施するか検討する(トリアージ)

理想は、全てのインシデントを分析して対策をとることが望ましい

発生した事例から何を分析し対策を実施するか取捨選択する

- ・ 原則的に犯罪性のある事例は除外する必要がある
(意図的に事故に至った場合や故意に事故を発生させた場合)

- ・ 分類があって可能になる

インシデントが発生している頻度と影響度から分類する

「**SACマトリックス**」の手法

【SACマトリックス】

	破滅的な事故	重度の事故	中等度事故	軽度の事故
頻繁	3	3	2	1
たまに	3	2	1	1
稀に	3	2	1	1
ごく稀に	3	2	1	1

- ◎頻繁 しばしば発生して、すぐ再発する
- ◎たまに 1～2年に数回は発生する
- ◎稀に 2～5年に数回は発生する
- ◎ごく稀に 5年～30年に数回は発生する

※ 原則的にスコアが3以上はRCAを実施する